

2020年度福島第一原子力発電所消防訓練実績

目標

☆昨年度の反省を踏まえた実施事項

- ① 基本的な知識と安全な動作を身につける。
- ② 指示命令の伝達方法を身につける。
- ③ 出勤から撤収完了までの一連の動作を安全かつ迅速に行う。
- ④ 緊対本部各班が火災発生時の対応を理解し、的確な対応を出来るようにする。
- ⑤ 火災発見者、火元確認者から必要な情報を収集し、緊対本部内で共有する。

- 空気呼吸器装着訓練の追加実施
- 現場到着目標時間の設定
- 緊対本部ミニ訓練で火災編を実施

種類	対象者	実施概要	目標項目	実施日	訓練場所	事務局	参加回数
消防訓練	構内初期消火隊 (当直)	消防服装着、空気呼吸器装着、検索誘導ロープの設定と脱出、屋内消火栓操作、屋外消火栓操作、消防車操作	①、②	5/13-延期:10/15 5/26-延期:9/1 6/3 6/16 6/24	協力企業棟	福島第一人財育成 G	1回/1人
		放射線管理研修(汚染傷病者対応、放射線測定器取扱い) 普通救命 【新規追加】 空気呼吸器の装着訓練	①	11/11 1/13 1/19 2/1 2/10	協力企業棟	福島第一人財育成 G	1回/1人
		出勤、消防服装着、指揮命令、屋内火災の消防活動 【新規追加】 到着目標時間の設定	①～③	10/20 10/30 11/10 11/26 12/2	構内	運営支援 G	1回/1人
		出勤、消防服装着、指揮命令、屋外火災の消防活動、消火器取扱い訓練 【新規追加】 到着目標時間の設定	①～③	11/4 12/9 1/12 1/18 2/17	構内	運営支援 G	1回/1人
	構内初期消火隊、 緊対本部要員	火災発生時における各機能班および初期消火隊(実働)との連携訓練	①～⑤	ミニ訓練により実施	新事務本館	労働安全・防火 G	
	構外初期消火隊 (復旧班)	防火服装着、耐熱服装着、空気呼吸器装着、消防車操作、ホースハンドリング、指揮命令伝達要領、自衛消防隊の役割・活動内容、火災のメカニズム、火災分類、消火原則、消火器操作、ロープ結索、消防礼式、救助	①～③	4月～3月	構外 新事務本館	労働安全・防火 G	1回/1人/月
総合訓練	防災要員	総合防災訓練に火災シナリオを取り入れた各機能班との連携訓練	①～⑤	防災訓練に併せて実施	新事務本館 免震重要棟	労働安全・防火 G、 原子力防災 G	
避難訓練	当社社員、 協力企業員	建物からの避難、安否確認・集計	①、②	3/30	新事務本館	労働安全・防火 G、 総務 G	
【新規追加】							
緊対本部ミニ訓練	緊対本部要員 (班長以上)	緊対本部ミニ訓練で火災編を実施	④、⑤	6月～1月	新事務本館	労働安全・防火 G、 原子力防災 G	